

テレメータ D5 シリーズ

取扱説明書

電源カード

形式
D5 - PS

ご使用いただく前に

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

■梱包内容を確認して下さい

・電源カード1 台

■形式を確認して下さい

お手元の製品がご注文された形式かどうか、スペック表示で形式と仕様を確認して下さい。

■取扱説明書の記載内容について

本取扱説明書は本器の取扱い方法、外部結線および簡単な保守方法について記載したものです。

● RUN 接点出力について

- ・ RUN 接点出力の動作
テレメータ通信カード(形式: D5 - LT1、D5 - LT2、D5 - LT3)が正常に通信している場合、電源カードの RUN 接点出力が ON になります。
- ・ 上位通信で使用する場合
 - ① ベース(形式: D5 - BS)で使用される場合、RUN 接点出力はテレメータ通信カード用(形式: D5 - LT2、D5 - LT3)です。上位通信カード(形式: D5 - NM1、D5 - NE1)では使用できません。
 - ② 上位監視用ベース(形式: D5 - BSW)で使用される場合、RUN 接点出力は使用できません。
- ・ 電源の 2 重化または 2 系統で使用する場合
増設電源カード用ベース(形式: D5 - EX1)に実装した電源カードの RUN 接点出力は使用できません。
- その他
 - ・ 本器は電源投入と同時に動作しますが、すべての性能を満足するには 10 分の通電が必要です。

ご注意事項

●供給電源

- ・ 許容電圧範囲、電源周波数、消費電力、消費電流
スペック表示で定格電圧をご確認下さい。
交流電源: 定格電圧 100~120 V AC の場合
85~132 V AC、47~66 Hz、約 90 VA
定格電圧 200~240 V AC の場合
170~264 V AC、47~66 Hz、約 90 VA
直流電源: 定格電圧 24 V DC の場合 24 V DC \pm 10 %
約 45 W、約 1.8 A

●取扱いについて

- ・ 本体の取外または取付を行う場合は、危険防止のため必ず、電源を遮断して下さい。

●設置について

- ・ 屋内でご使用下さい。
- ・ 塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきょう体に収納し、放熱対策を施して下さい。
- ・ 振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けて下さい。
- ・ 周囲温度が -10 ~ +55℃を超えるような場所、周囲湿度が 30 ~ 90 %RH を超えるような場所や結露するような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。

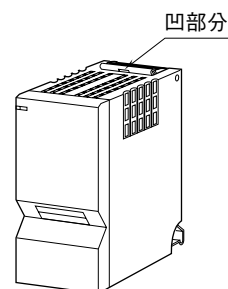
●配線について

- ・ 配線は、ノイズ発生源(リレー駆動線、高周波ラインなど)の近くに設置しないで下さい。
- ・ ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。

取付方法

ベース(形式: D5 - BS □)または増設電源カード用ベース(形式: D5 - EX1)をお使い下さい。

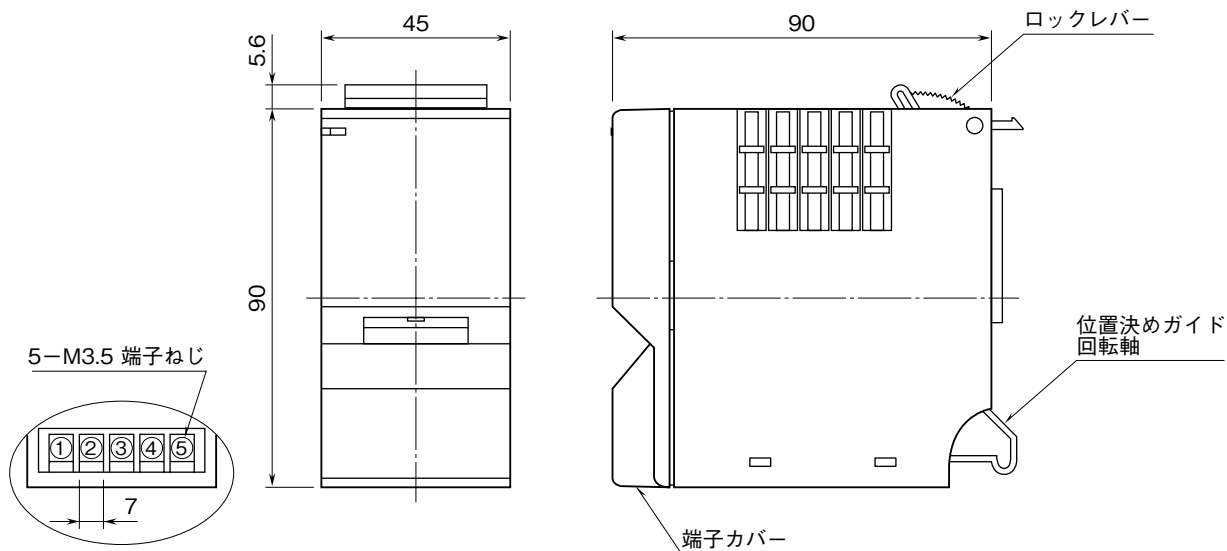
ベースから D5 - PS を取外す際は、ロックレバーの凹部分(下図参照)をマイナスドライバー等で押して下さい。



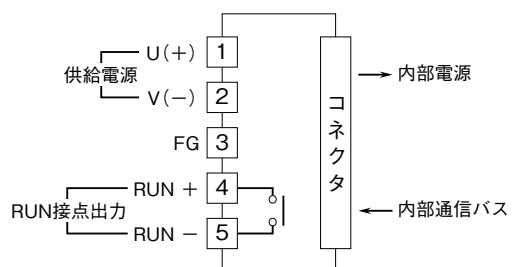
接 続

各端子の接続は下図を参考にして行って下さい。

外形寸法図 (単位: mm)



端子接続図



保 証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。